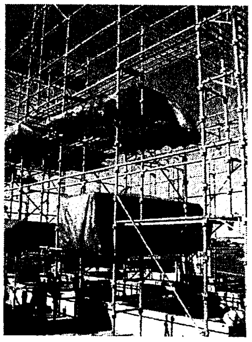
東京ビケ足場の上棟渡し導入

山西

工務店支援の一環

工務店の高齢化にも配慮

山西（名古屋市、西垣洋一社長）は東京ビケ足場（千葉県船橋市）と業務提携、このほど愛知県豊田市で1棟目の現場を上棟した。山西では今後ますます厳しくなるプレカット業界で、工務店への支援の一環として位置付けている。法改正に伴い質が求められている現状を重視し、地場工務店の高齢化にも配慮した取り組みとなっている。



豊田市の上棟現場

東京ビケ足場は、仮設先行足場をベースに、多能工フレーマーによる施工等も組み合わせて、プレカット部材の上棟などの作業を請け負うかたちで事業を拡大し、関東を中心に月間500棟規模を上棟。名古屋周辺で22人の多能工フレーマーがおり、主に屋根伏せまでの作業を行って引き渡しを行っている。

今回の豊田市の現場は、木造2階建て約35坪の住宅。1日目に足場を設置、土台すみだしを行い、2日目に構造材の搬入、足場荷受け方式で先行足場にプレカット部材を仮置きし、3日目に上棟作業を行った。延べ3日間で通常は12人工程度の仕事となる。

東京ビケ足場では平成18年2月の「足場先行工法に関するガイドライン」が示され、安全管理費として、通常の作業に比べてのコストアップ分を施主に対して説明し、施主に費用を負担してもらえるように見積もり提示を行うなどの営業手法を導入、極力、木工事の予算からの費用削減にならないかたちで導入を進めていく方針。

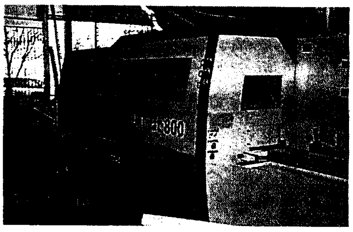
6軸モルダーが稼働

三幸林産、着々と設備増強

6月にはランニングソーも

木材加工販売の三幸林産（東京都、馬場勝之社長）は、6軸モルダーを導入し、15日から稼働した。同社は、昨年4月にも5軸モルダーを導入したが、今回の機械は高さ160、幅230㍉までの材料加工ができるもので、材料の送り速度も従来の機械に比べ約4倍、最速で1分間30㍍に。

刃物回転数も従来の6000から8000回転にアップし、材料の下送り装置も4カ所あるため材料の詰まり故障も大幅に減少。回転数の上昇で、俗にいうナイフマークも少なく仕上がりもきれいになった。



導入されたミカエル・ヴァイニッヒ製の6軸モルダー

モルダー1の新規導入で同社の加工装置は、モルダー2台、サンダー1台、ギャングリップソー1台、クロスカットソー1台となり、6月には新たにランニングソーも導入の予定。

なお、同社は造作材加工を専門に手がけ、生産量は月間60～70立方㍍。

新道木材が自己破産申請

木材問屋の新道木材（神奈川県横浜市、平山修久社長）は18日、事業を停止し、事後処理を弁護士に一任した。近日中に自己破産を申請する予定。信用調査機関によると負債額は2億8000万円前後の模様。

昭和41年に市売問屋として設立。ナイス横浜市場の浜問屋で、米材製品を中心に市中小売業者に販売。平成9年11月期売り上げは7億4000万円前後。住宅市況の冷え込みと同業者間の競争激化から売り上げは落ち込み、18年11月期には約5億3000万円に減少。昨年後半からは改正建築基準法の影響も加わり、資金調達力も限界に達した。

4号特例見直しは実施体制確立後に

合板業界が陳情

井出林野庁長官に要望書を手渡す吉田理事長（右端）と井上会長（左端）

日本合板工業組合連合会の井上篤博会長と日本合板商業組合の吉田繁理事長は24日、農林水産大臣と林野庁長官へ、改正建基法施行により木材・合板業界が深刻な経営危機に直面しているとして、4号特例措置の見直しに関する周知徹底や日程確保のほか、セーフティネット保証などの金融支援延長を要望する陳情を実施した。

金融支援の継続も

改正建基法の施行後、新設住宅着工減少による需要低迷で合板は大幅な減産を強いられている。この減産により国産材利用も進まず、森林・林業基本計画の合板用国産材丸太の利用目標達成に響くと位置付け、次の2点の要望を提示した。

①4号建築物の特例措置見直しの実施時、建築確認に係わる申請手続きの簡素化、施工業者への周知徹底、建築士の研修徹底など実施体制が確立されるまでの十分な日程確保。

②林業信用保証制度の緊急支援措置と信用保証協会のセーフティネット保証適用の弾力的運用を今年4月以降も延長する。

陳情後、井出道雄林野庁長官は「4号特例見直しは、国交省との連絡会議等を通じて周知徹底された後で実施してもらうよう要請する。金融支援は業況回復度合いによるが、（木材・合板などの）在庫がたまり価格下落がさらに続くなら、手立てを講じる必要がある」とコメントした。

人事異動

ジャパン建材

2月1日付

▽営業推進本部副本部長木材営業担当兼木材部長　佐藤守▽営業推進本部副本部長付（木材部長）石崎晶弘

●木材用割止剤●
クラックノン
シリーズ
●塗膜形成型　●浸透型
●針葉樹用　●広葉樹用
●割れ止め、防カビ、同時処理型
木材用処理薬剤全般取り扱い
フジモト化成
奈良県桜井市外山420番地
TEL 0744-43-1234　FAX 0744-45-0080
http://www.fujimoto.gr.jp/

環境にやさしい
ユーカリ系中古枕木
デッキ材各種
古材 取扱い 開始
濱本木材株式会社
TEL 03-3521-7211　FAX 03-3521-7214
Eメール：info-hama@mtb.biglobe.ne.jp

日本のための
日本産サーモウッド
新熱処理木材
コシイ・スーパーサーモ
薬剤を使用せずに、木材に高い寸法安定性、耐久性を付与したサーモウッド。
コシイ・スーパーサーモは、欧州で確立されたその技術を日本の気候に合わせ改良した日本初の日本産サーモウッドです。

コシイ・スーパーサーモ
特徴
①ノンケミカル
②高耐久
③優れた寸法安定性
④国産材が使える
⑤信頼の国内生産

ウッドエンジニアリングで伸びる
越井木材工業株式会社

詳しくは
西日本SD部　〒559-0026　大阪市住之江区平林北1-2-158　TEL:06-6685-2064　FAX:06-6682-2714
国産材推進室　〒559-0026　大阪市住之江区平林北1-2-158　TEL:06-6685-2061　FAX:06-6685-8778
東日本SD部　〒272-0133　千葉県市川市行徳駅前1-27-17　TEL:047-395-6321　FAX:047-395-6324

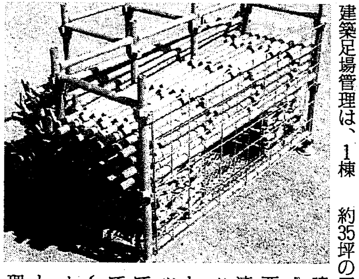
足場をパレットセット化

CAD使用で必要資材拾出し

～東京ビケ足場～

多能工フレーマーによる新しい上棟システムを展開している東京ビケ足場（千葉県船橋市、栗山武蔵社長）の建築足場管理は、1棟単位の物件ごとに足場の踏み板や支柱、手すりなどパレット形状にセットして在庫管理している。

約35坪の平均的な戸建て住宅の上棟時に必要な足場関連商品をセット化。パレット1セット（戸建て1棟分）で、約2・8～3㌧。フォークリフトで在庫管理ヤードからトラック積みする。


パレットセット1棟分。ユニットになって整理されている

保管や商品管理だけでなく、物件ごとの現場平面図と足場部材はCADを使用することで、約30分で拾い出す（CP作図）物流の合理化も実践している。工場でユニット部材になっているものから必要な商品を抜いたり、加えたりしてトラック積みして現場に発送する。

従来、足場計画図は手書きで手積みしていたが、CAD利用で速く、楽に仕事ができ、施工品質や技量・技術がほぼ統一されるメリットがある。建築現場の仕事を終えた足場は改修され、工場に持ち帰り高圧洗浄と検査（不良部材をチェック）をして、再び「ユニット部材」として商品在庫される。

社員のQC活動により足場は当初、帯鉄を巻いていたが、現在はPPバンドを採用。さらに、建築現場の土壌は雨が降るとぬかるむが、不良になったメッシュシートを基礎足場部分に敷く「犬走り」も現場で実行。

「搬入時から現場はきれいにしたいし、ビニールシートは乾きにくいが、4方先行足場に使用するメッシュシートは空気が逃げるので土壌がぬかるみにくい」（栗山社長）と現場の安全性を重視している。

きれいな現場は物言わぬ営業

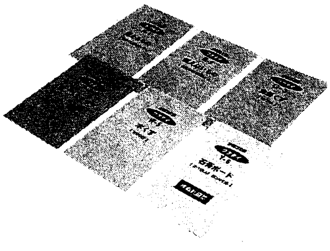
～ふたば商事～

分別収集袋「ワケタイ」月6万枚

「昔は職人も技術さえあれば仕事がとれたが、今は現場管理が重要視されるようになっており、現場がきれいではないところには仕事がこなくなってきている。きれいな建築現場は物言わぬ営業だ」と現場の整理整頓を強調するのは、建築養生資材を販売するふたば商事（東京都）の久保田健靖社長。

久保田社長は、住宅メーカー、特に中小零細の工務店経営者には現場管理の重要性を言い続け、そのための商品として分別ゴミ袋の「ワケタイ」、泥よけシート「トビチラン」、それに「現場イメージシート」を開発・販売してきた。

ワケタイは、袋を6色に分け、色ごとにゴミを分別収集するもの。口ひも付きのために簡単に始末でき、25枚ごとに小袋に入っているので取り扱いやすくなっている。素材は再生可能なポリプロピレンでサイズは約600×900㍉。月間6万枚ほどが販売されている。


カラー分別プリントゴミ袋「ワケタイ」

トビチランは、3年前に発売したもので、①基礎部分の汚れを防ぐ②まわりのゴミ、ビス、釘等の片付けに便利③窓枠、部材などを一時的に置くのにも汚すことがない、などの特徴を持っている。シート巻きで幅60㌢、長さは50㍍。シートとポリマスカー、竹杭の3点が1セットで、定価は9800円（税別）。

現場イメージシートは、建築現場で見かけるもので、オリジナルメッセージのほか、社名も印刷できるようになっている。サイズは1800×3600㍉と同1800㍉の2種類がある。

欲しい時に欲しい物を

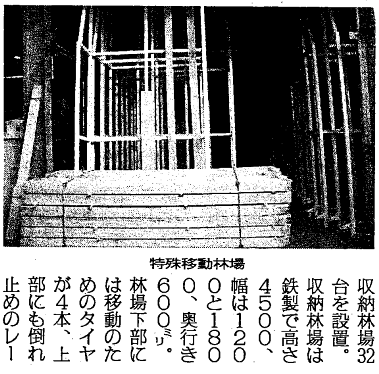
～三幸林産～

社長考案の特殊移動林場

木材製品を収納するための林場。首都圏のように地価の高い場所では、なるべく多く収納するために製品を奥へ奥へと深くしまい込んで、いざ取り出す時に、再度、上にかぶせた木材を引き出し、奥にしまいこんだ木材を取り出すといったケースがしばしばある。

三幸林産（東京都）の馬田勝之社長は、こうしたことを解決するための特殊移動林場を考案した。

同社の林場床面積は約50平方㍍。ここに少し傾斜角をつけた木材収納林場32台を設置。収納林場は鉄製で高さ4500、幅は1200と1800、奥行き600㍉。林場下部には移動のためのタイヤが4本、上部にも倒れ止めのレールとタイヤが取り付けてあり、木材収納量は約200立方㍍。


特殊移動林場

「収納には角度がついているので置き場面積が極端に減らないし、材の変形防止にもなる。収納されている製品が目に見えるので、欲しい時に欲しいものが取り出せることが最大の特徴」と馬田社長は話す。

投資額は、32台分で約800万円。「幅は1200と1800㍉の2タイプにしたが、1800㍉の方は木材を収納すると意外に重くなり、動かすのに苦労する。移動方法も考えなければならない」と課題も残す。馬田社長は、特許出願も考えている。

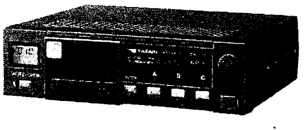
トラック燃費10%向上

～矢崎総業～

拡張機能優れたデジタコ

木材輸送の大半を占めるトラック便は、燃料軽油の高騰で自社便・社外便問わずコストアップしている。今後はCO₂排出の削減まで求められるようになり、燃費向上への取り組みは欠かせない。その武器となりそうなのが、デジタルタコグラフと呼ばれる運行記録装置。

エコドライブを計画的、継続的に行うため、運行状況を評価しながら一体的に取り組むのがエコドライブ管理システム（EMS）。EMS機器の代表格がデジタコだ。


音声付きでエコドライブ実現に必要な様々な機能を持つDTG4

矢崎総業（東京都）の計装本部（静岡県島田市）は紙にデータを記録するアナログ機でシェア100%を誇るパイオニア。同社が今年、データ管理や外部装置との連携など拡張機能に優れたデジタコ「DTG4」を発売した。

速度とエンジン回転数の記録に加えて、アクセルワークやギアシフトタイミングの指示や、運行データを社内基準に照らして発する警告などを、同乗者のように音声で行う。

また、運行データ評価のための運行日報作成機能、データ分析のためのパソコンとの連動性、居眠り運転警告、速度超過警告、坂道センサーを使った回転数超過評価など、経済運転、安全運転に必要な機能を充実させた。

音声付きデジタコを使って各地で行われたエコドライブ実験では、10%以上の燃費が改善されたとの報告が相次いでいる。

導入助成制度もある高機能型デジタコの価格は約12万円（定価）。詳しくは同社計装本部（電話0547・37・2601）まで。

日刊木材新聞
●木材・建材業界の専門情報紙
●タブロイド判／週5日発行
●購読料　月6,000円

木材建材ウイクリー
●4大外材の市況分析と産地情報
●B5判／毎週月曜日発行 ●購読料 6カ月 94,500円

Japan Lumber Reports
●〈英字紙〉Market Analysis and Researches for Forest Products
●月2回発行、メールで配信
●購読料 400ドル、もしくは45,000円

お申し込みは本社またはもよりの支社・支局へ

日刊木材新聞社
〒135-0041
東京都江東区冬木23-4
電話 03-3820-3511
FAX 03-3820-3518

支社・支局
大阪支社
☎06-6341-4321
中部支社
☎052-251-2025
中国支社
☎082-231-2285
九州支局
☎096-352-1856
東北支局
☎022-239-4430
前橋駐在
☎027-065-1410

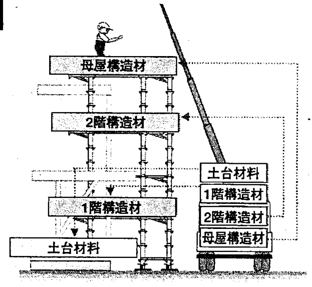
http://www.n-mokuzai.com/

「建方渡し」を提案

荷受け足場・荷受け作業

足場荷受工法による
TB上棟システム

安全、安心の住まいづくり
上棟作業中での高齢者の
重労働と危険作業からの解放
物流と工事の接点
若い多能工が組み立てる


母屋構造材
2階構造材
1階構造材
土台材料
土台材料
1階構造材
2階構造材
母屋構造材

朝一・午後一・夕方の搬入にあわせて対応
全量荷受けするので運転手さんは出戻り無し！

千葉労働局長登録教習機関 TB教習センター
国土交通大臣許可（般ー18）第21952号
株式会社 東京ビケ足場

本社
〒274-0816　千葉県船橋市芝山2-14-11
TEL 047-464-5060
FAX 047-461-1755
http://www.tokyo-bike.co.jp/